

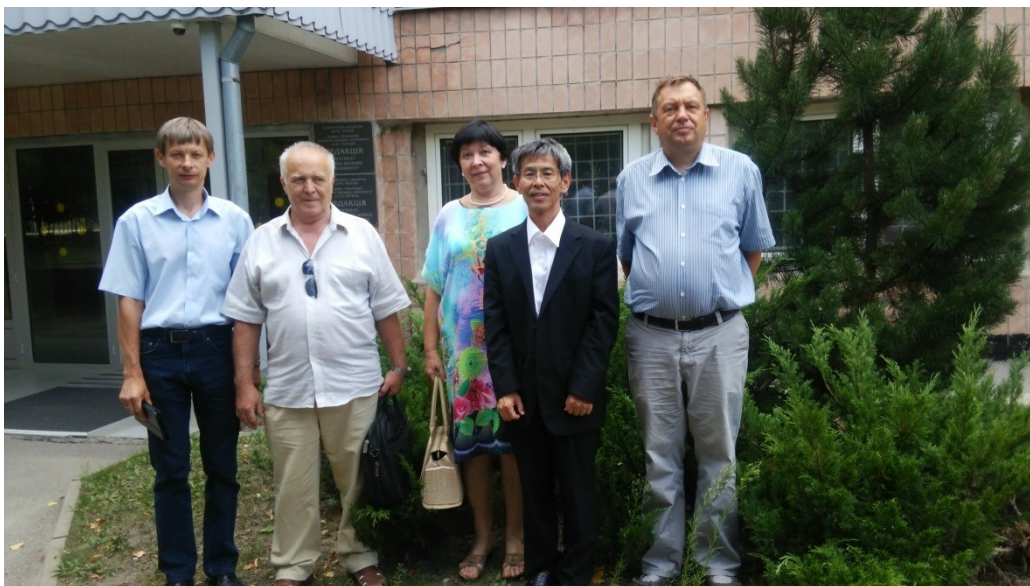
ハリコフ B. Verkin Institute of Low Temperature Physics and Engineering 訪問報告

2017 年 8 月 20 – 22 日にウクライナ・ハリコフの B. Verkin Institute of Low Temperature Physics and Engineering を訪問しました。オデッサの ECSN2017 会議の後、キエフを経由してハリコフまで移動しました。到着は 21:00 ごろでしたが、Konstantinov 先生と娘さん、Krivchikov 先生が出迎えてくれました。少し遅い時間でしたが、Krivchikov 先生と再会を祝して学生街になっているホテルの近くで乾杯しました。Krivchikov 先生にポーランドであった非平衡系科学の Discussion Meeting で強相関電荷ガラスの話題が出ており、 θ -(BEDT-TTF)₂X 系の電荷ガラスの熱輸送測定の意義をいろいろ議論しました。

8 月 21 日は、朝、研究所に向かい、研究所のホールで Investigation of Organic π -Electron Systems with Strong Electron Correlations といタイトルで約 1 時間のセミナーを行いました。特に、超伝導の角度分解熱測定や Mott 境界での格子異常、電荷秩序や電荷揺らぎを伴う系での格子励起の特長などについて報告しました。夏休み期間だと聞いていましたが、分子結晶熱物性のグループの方だけでなく、低温物性に興味をもっている多くの方に参加頂きました。Krivchikov 先生の奥様の Korolyuk さんともお会いすることができました。同じ研究所で理論研究をしており、4 月に大阪にも来られたご長男の Oleksii さんもセミナーに参加してくれました。

講演の後、Konstantinov 先生、Krivchikov 先生をはじめ、熱膨張測定をされている部門長の Alexander V. Dolbin 先生、M. I. Bagatskii 先生にもお会いしました。今回の訪問は、共同研究のプログラムに申請するための打ち合わせをすることが目的でした。昼食をはさんで、午後は Krivchikov 先生、Dolbin 先生、Konstantinov 先生と申請書類に関する打ち合わせをしました。打ち合わせの後、Bagatskii 先生の研究室で断熱法による最新の成果を議論した後、研究所の近くにあるアルメニア料理のレストランでバーベキューを頂きました。トマト、キュウリとオリーブオイルのサラダと、ビールと焼きたての肉の組み合わせが絶妙で、店舗が改装中で暑さもこみ上げる中でしたが、非常に楽しいひと時でした。Krivchikov 先生ご一家と、研究所が立ち並ぶためサイエンスストリートと呼ばれる目抜き通りを歩き、ホテルに戻りました。翌日の早朝、ハリコフを後にし、日本に戻りました。写真は、レストランで撮影したものです。

(中澤康浩)



The picture taken with the people in thermal property of molecular crystals group.



The dinner party in an Armenian restaurant in Kharkov.